



資料 1

# かながわ医療的ケア児支援センターの 運営状況と今後の体制について



ともに生きる社会  
かながわ憲章

KANAGAWA CHARTER for our Sustainable Society

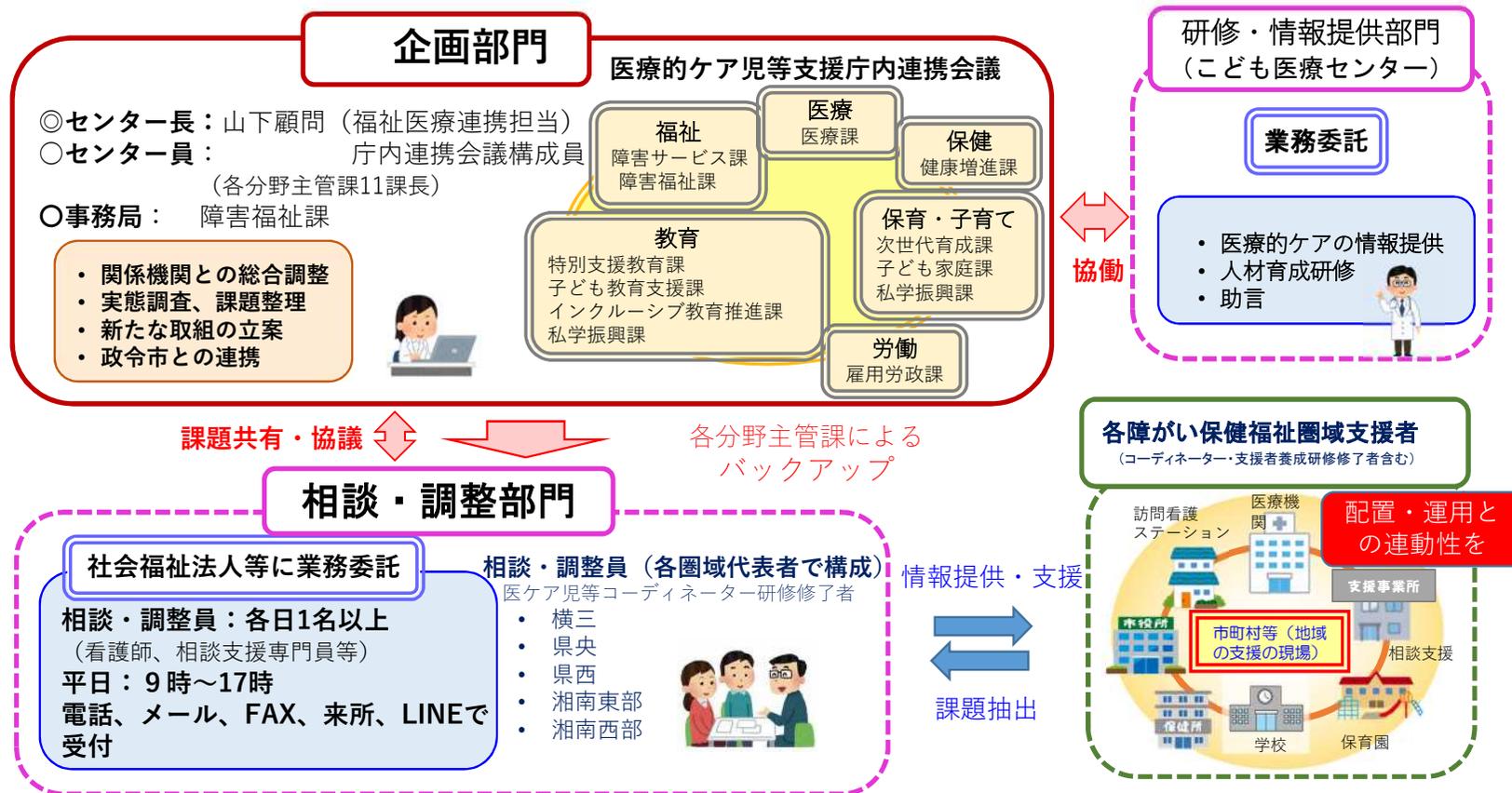
令和 7 年 7 月 24 日

神奈川県福祉子どもみらい局

障害福祉課

# 1. かながわ医療的ケア児支援センターについて（令和4年度）

## かながわ医療的ケア児支援・情報センターの体制（令和4年5月31日開設）



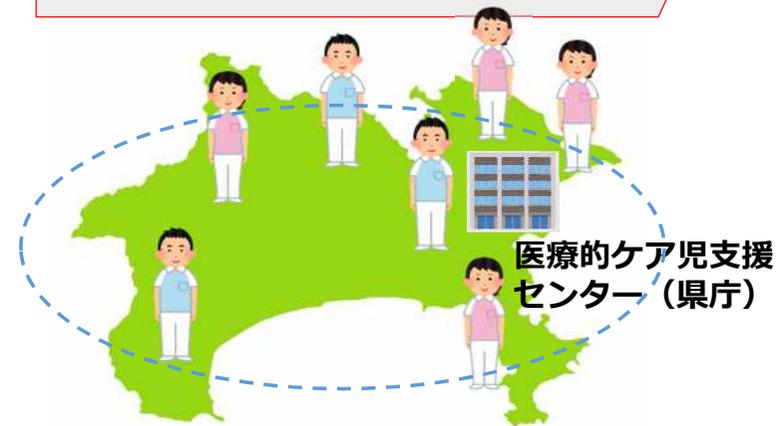
# 1. かながわ医療的ケア児支援センターについて（令和4→5年度）

## R4年度体制の課題

- 県庁1か所では地域の相談に対応できない。
- 地域の支援者支援が行き届かない。
- 市町村によりコーディネーター配置、医ケア児支援策にレベル差がある。
- 政令市との関係が不透明

## R5年度体制の方向性

- 「身近な地域で相談を受ける」という原則に基づき、各圏域にブランチを設置、政令市と連携。
- 市町村配置のコーディネーターについては、圏域単位でコーディネーター支援、支援者支援を行う。
- 政令市と圏域の相談員（主任コーディネーター）で調整・情報共有し、施策等に反映



# 1. かながわ医療的ケア児支援センターについて（令和5年度～）

## 令和7年度の体制（令和6年度から変更なし）

**かながわ医療的ケア児支援センター**

総合事務局：県障害福祉課

- ・ 企画（庁内会議、政令市連絡会議）
- ・ 人材育成（関係機関との連携）

横浜市

川崎市

相模原市

神奈川県

鶴見区コーディネーター拠点
南区コーディネーター拠点
旭区コーディネーター拠点
磯子区コーディネーター拠点
青葉区コーディネーター拠点
都筑区コーディネーター拠点
総合リハビリテーション推進センター
地域相談支援センターそれいゆ
緑障害者相談支援キーステーション
中央障害者相談支援キーステーション
南障害者相談支援キーステーション
主任コーディネーター
横須賀・三浦圏域
湘南東部圏域
湘南西部圏域
県央圏域
県西圏域

各圏域・市町村で配置するコーディネーター

### 地域資源



行政を含む地域支援者  
医療、保健、療育、保育、教育、福祉、等々

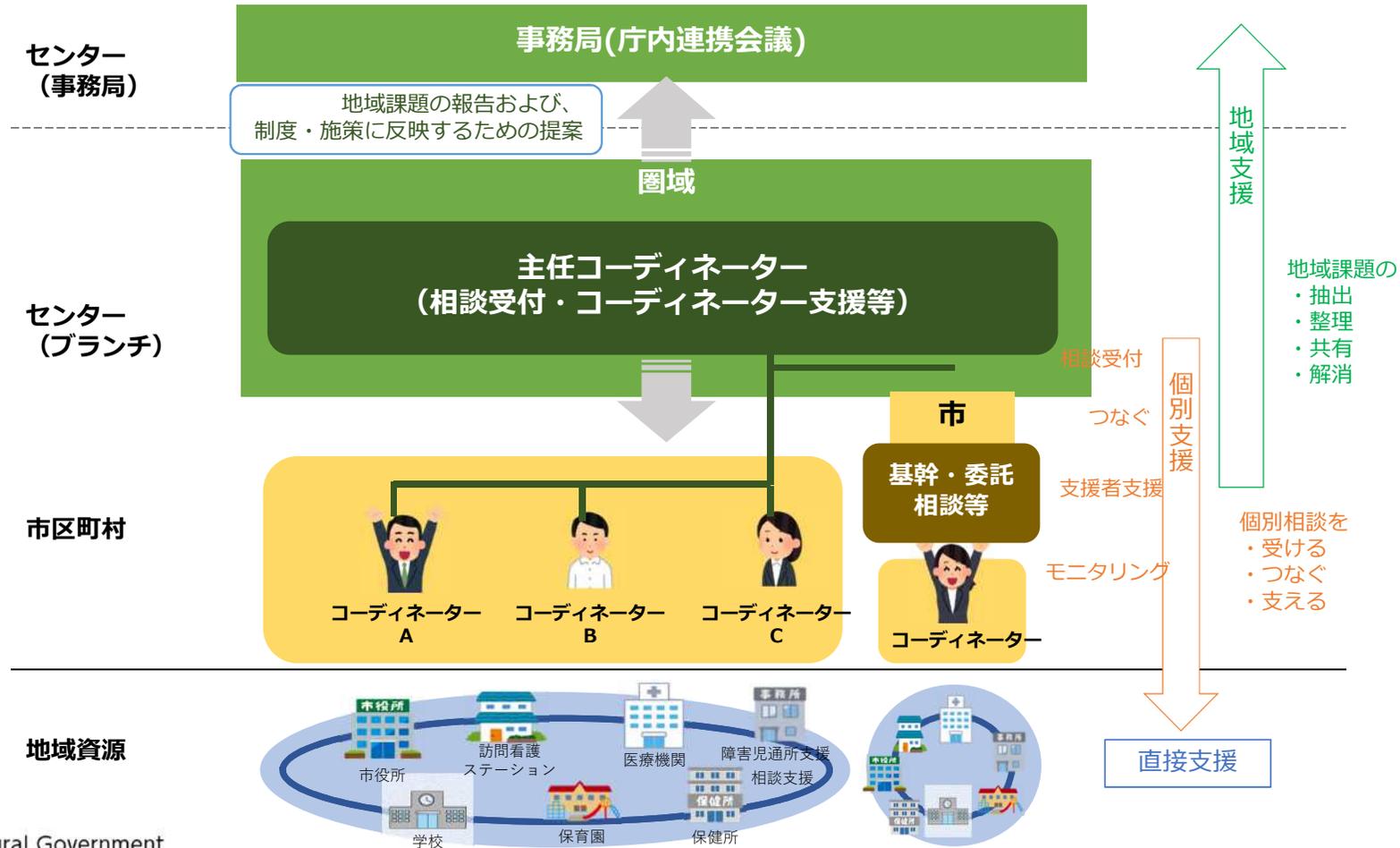
**<相談者窓口>** 医療的ケア児とその家族及び支援者からの相談を受け、その内容から適切なサービス・支援に繋ぐ

**<支援者支援>** 医療的ケア児に関わる支援者に対して助言を行う。

**<地域支援>** 個別支援を通じて抽出された地域課題を共有し、施策につなげる。（関わった事例から得られた課題を上に掲げていく）※横のつながりは、自立支援協議会等でも共有する。

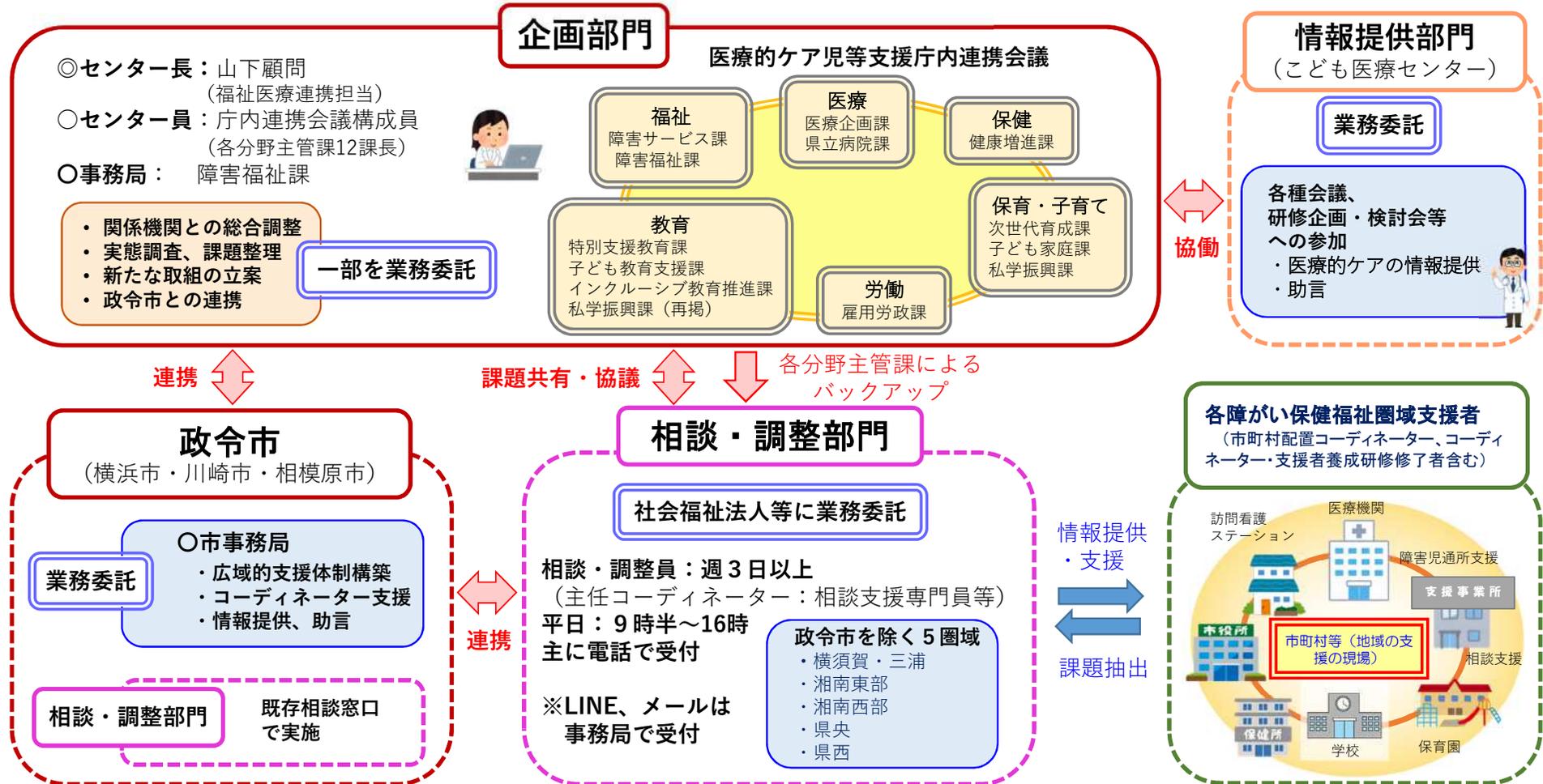
# 1. かながわ医療的ケア児支援センターについて（令和5年度～）

## 圏域内の体制



# 1. かながわ医療的ケア児支援センターについて（令和7年度）

## かながわ医療的ケア児支援センターの体制（令和7年度）



## 2. かながわ医療的ケア児支援センターの運営状況（令和5年度～）

圏域ごとにランチ業務を社会福祉法人等に委託し、主任コーディネーターを配置している。

圏 域	受 託 法 人 名
横須賀・三浦圏域	社会福祉法人 みなと舎
湘南東部圏域	特定非営利活動法人 藤沢相談支援ネットワーク
湘南西部圏域	社会福祉法人 常成福祉会
県 央 圏 域	社会福祉法人 かながわ共同会
県 西 圏 域	社会福祉法人 風祭の森

## 2. かながわ医療的ケア児支援センターの運営状況（令和6年度）

**相談件数 95件（完了 47件、継続 48件）** （参考：令和5年度）相談件数 77件（完了 36件、継続 41件）

### （1）圏域別件数

圏域	市町村
<b>横須賀・三浦圏域 11件</b>	横須賀市 4件、鎌倉市 4件、逗子市 3件、三浦市 0件、 葉山町 0件
<b>湘南東部圏域 20件</b>	藤沢市 6件、茅ヶ崎市 12件、寒川町 2件
<b>湘南西部圏域 22件</b>	平塚市 3件、秦野市 14件、伊勢原市 4件、大磯町 0件、 二宮町 1件
<b>県央圏域 7件</b>	厚木市 3件、大和市 0件、海老名市 0件、座間市 0件、 綾瀬市 3件、愛川町 1件、清川村 0件
<b>県西圏域 17件</b>	小田原市 14件、南足柄市 0件、中井町 0件、大井町 0件、 松田町 1件、山北町 0件、開成町 1件、箱根町 0件、 真鶴町 0件、湯河原町 1件
<b>政令市・その他 18件</b>	横浜市 8件、川崎市 1件、相模原市 1件、県外 2件、 全県 2件、不明 4件

## 2. かながわ医療的ケア児支援センターの運営状況（令和6年度）

- (2) 相談方法 電話 63件、LINE 19件、メール 5件、その他（対面等） 8件
- (3) 相談種別 親・親族 41件、支援者 54件
- (4) 相談内容（主訴別：131件の内訳）

令和5年度

- (2) 相談方法 電話 59件、LINE 10件、メール 1件、その他（対面等） 7件
- (3) 相談種別 親・親族 25件、支援者 52件
- (4) 相談内容（主訴別：140件）

相談内容	件数	相談内容	件数
退院調整	8件	権利擁護・障害受容	1件
医療	15件	保育所・幼稚園	17件
成人移行	1件	学校	11件
レスパイト	8件	在宅生活	8件
障害福祉サービス	24件	その他	25件
制度	13件	合計	131件

## 2. かながわ医療的ケア児支援センターの運営状況（令和6年度）

### 令和6年度の主な相談内容（5圏域ほぼすべてで寄せられた相談）

#### 【福祉サービスや制度】

他市町村にはあっても自分が居住する市町村では受けられる支援がない。（地域間格差、自治体格差）

#### 【幼稚園・保育園】

看護師の配置がないことから入園・通園ができず、保護者が就労できない。

そもそも、見学も受け入れてもらえない。

【医療】 通院先の病院を紹介して欲しい、通院時の費用負担が大きい。

【制度】 日常生活用具申請の相談やその他助成制度について教えて欲しい。

【学校】 支援学校や地域の学校で適切な支援を受けたい、市外の支援学校で受入れがあるか知りたい。

※ 関係機関各所へ度々同じ内容を問い合わせ、思うような回答が得られず、ブランチ等へ協力を求めるケースも複数見受けられる。

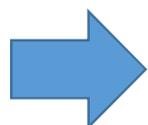


地域、関係機関との連携、協力体制の構築に向けた検討、対応

## 2. かながわ医療的ケア児支援センターの運営状況（令和6年度）

### 医療的ケア児等コーディネーター養成研修

医療的ケア児等が地域で安心して暮らしていけるよう、医療的ケア児等に対する支援を総合調整する者（医療的ケア児等コーディネーター）の養成研修を実施。

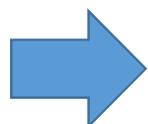


**令和6年度養成研修 修了者 10名**

講義及び演習のほか、医療的ケア児等が生活する施設等における  
実地研修（10時間程度）を実施

### 医療的ケア児等コーディネーターフォローアップ研修

医療的ケア児等コーディネーター養成研修修了者のコーディネートスキルの向上や、  
コーディネーター同士のネットワーク構築等を図るため、フォローアップ研修を実施。



**2025年2月 こども医療センターにて実施 約30名参加**

医療的ケア児の保育園就園に向けたコーディネーターの活動について、  
講演会と座談会を実施

## 2. かながわ医療的ケア児支援センターの運営状況（令和6年度）

（単位：人、政令市実施分は除く）

### （1）医療的ケア児等コーディネーター養成研修修了者

H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	計
11	研修中止	21	18	14	10	10	84

### （2）圏域別医療的ケア児等コーディネーター養成研修者修了者数

横須賀三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	その他	計
15	20	17	24	7	1	84

### （3）職種別医療的ケア児等コーディネーター養成研修者修了者数

看護師	相談支援専門員	その他	計
23	39	22	84

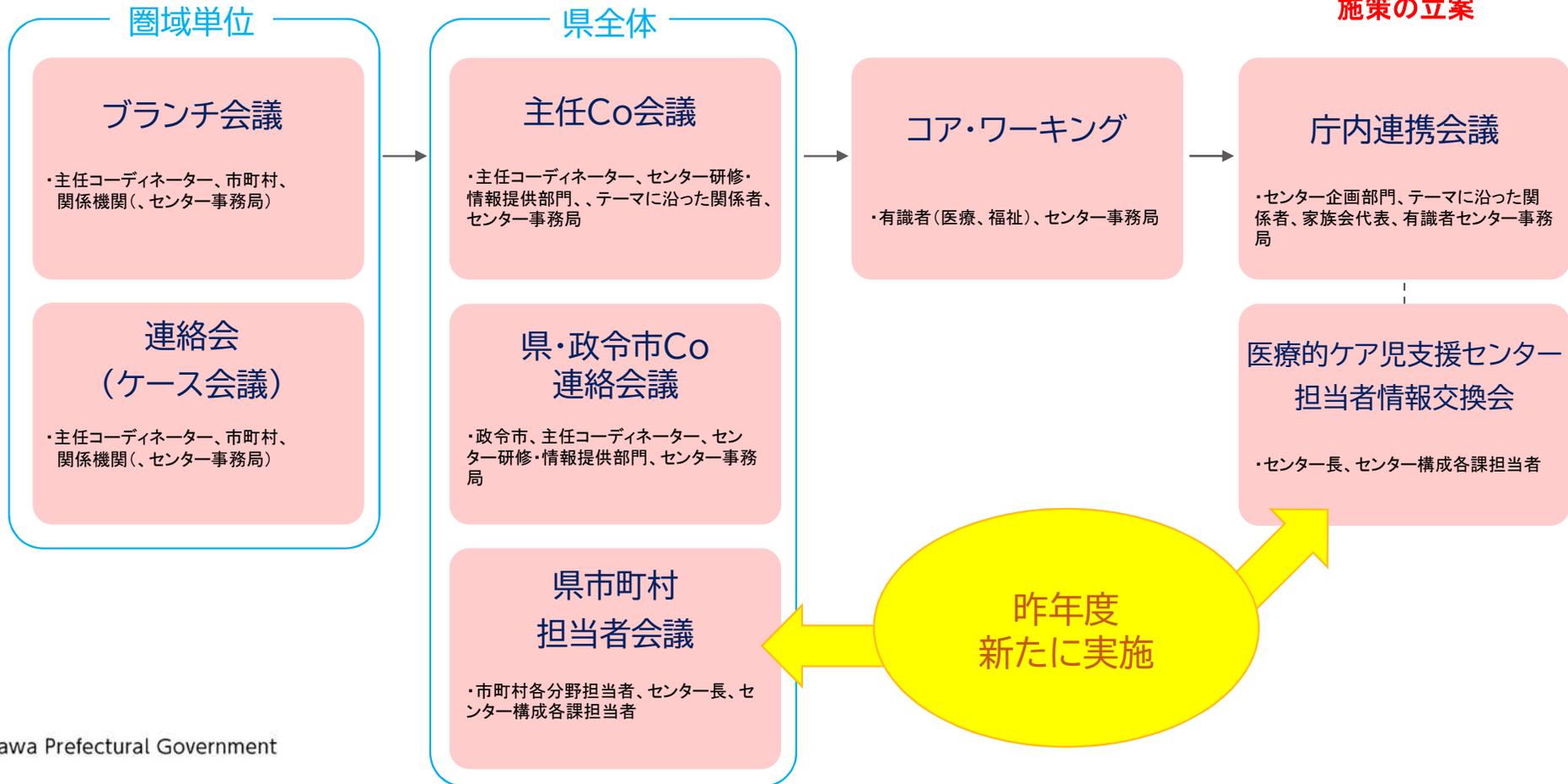
### 3. かながわ医療的ケア児支援センターの取組と今後の方向性

#### 連携のための会議

情報共有、課題抽出の場

センターの運営検討

県庁内の横ぐし  
施策の立案



### 3. かながわ医療的ケア児支援センターの取組と今後の方向性

#### ブランチ（圏域）ごとの取組

- 圏域内市町村の取組の共有・課題の顕在化
  - ➔ 各市町村の体制整備（全33市町村にてコーディネーター配置済）
  - ➔ 主任コーディネーターの役割の変化（個別支援から支援者支援、地域支援へ）
  - ➔ 会議におけるテーマ設定（例：移行期支援）  
家族会との連携（例：交流会開催）  
圏域における研修会やシンポジウムの実施（例：保育園受入、災害対応、医療ケアと支援）



#### センター事務局の取組

- 庁内及び県内市町村の多分野における情報共有・連携強化の必要性
  - ➔ 医ケアセンター担当者情報交換会、県市町村担当者会議の実施（実施済み）
- 圏域における取組への支援強化
  - ➔ 各種会議等への参加、協力
  - ➔ ブランチと家族会の共催事業への費用負担（R7より実施）

### 3. かながわ医療的ケア児支援センターの取組と今後の方向性

#### センター事務局の取組（その他）

##### ○ センターが自走化する体制づくり

- ➡ 行政、コーディネーターにおける**VMV※の共有**（実施に向け準備中）
- ➡ 家族会等を通じた**情報発信強化**（実施に向け準備中）

※ センターの活動の軸となる「ビジョン、ミッション、バリュー」。

支援者が共有する理想（ビジョン）、使命（ミッション）、指針（バリュー）を示すビジョンブックの配布準備中。

##### ○ 支援者の育成

- ➡ **コーディネーター養成研修**における市町村配置計画との整合、独自カリキュラムの組入れ（後任配置や**多職種連携**に重点を置いて実施、**見学実習・インターバル実習**の実施）
- ➡ **フォローアップ研修**の拡充（保育園就園に向けた関わりについて実施）
- ➡ **県独自カリキュラム**を含めた**支援者養成研修**の実施（R7年度新規事業）  
（保育園・通所事業所職員等による受入れに係る講義、家族等による生活の様子の講演等）  
【支援者養成研修－コーディネーター養成研修－フォローアップ研修の**重層的な研修体制**】

### 3. かながわ医療的ケア児支援センターの取組と今後の方向性

## センター事務局の課題と取組状況（今後の方向性）

#### 主任コーディネーター（Co）への業務の集中

市町村配置Coとの役割整理 → 通知文、HPで案内済、今年度も引き続き周知

#### 情報発信

- 情報流通経路の整理 → 家族会等を通じた情報発信（準備中）
- SNSの活用も含めた積極的な情報発信 → 庁内連携会議資料をHPで公表（済）  
LINE公式アカウントでの発信（試行）

#### 支援者の育成

- 効果的な研修プログラムや実施体制の検討 → 県独自要素を含めたカリキュラム  
3層による重層的な研修体系（R7予定）
- 庁内、県内市町村との連携強化 → 担当者会議を今年度も実施

#### 実態把握

- 人数把握 → 引き続き検討
- 家族会との連携強化 → ブランチと家族会の共催事業の開催支援（R7より実施）

居住する地域にかかわらず等しく  
適切な支援を受けられるよう

**仕組みづくりを  
引き続き検討**

**センターが自走化する  
体制づくり**